

[別紙]

転学類選考基準

医薬保健学域医学類

受入れ上限数		定められている医学類定員（ただし、KUGS特別入試（学校推薦型選抜）を除く。）に生じた欠員を充足する人数
受入れ時期		2年前期開始時
出願要件	入試成績	医学類が指定した大学入学共通テスト（又は大学入試センター試験）の科目を受験し、その合計点が、同時期の一般選抜（前期日程）による医学類入学者の最低点以上であること。
	入学後の成績等	医学類1年次学生が履修する専門教育科目の生物学に相当する科目を履修していること。
選抜方法		大学入学共通テスト（又は大学入試センター試験）成績、入学後の成績、面接などにより、総合的に判定する。

注1：9月30日現在における受入れ年次の入学定員に欠員が生じた場合に選考を行う。選考の実施の有無については11月上旬頃にwebサイトにて公表する予定。

注2：『医学類1年次学生が履修する専門教育科目の生物学』とは、医学類学生の履修する「医薬保健学基礎Ⅰ、Ⅱ」及び「アカデミックスキル」の合計単位数である3単位分の生物学系の科目を指す。

共通教育科目例

科目区分	科目名	単 位
自由履修科目	生物学実験	2単位
G S 科目 2群2E	細胞・分子生物学	1単位

専門教育科目例

学 類	履修学年	科目名	単 位
薬学類	1年次	生体の機能	2単位
	1年次	生体の構造	2単位
医薬科学類	1年次	基礎分子細胞生物学	1単位
	1年次	基礎生物化学	1単位
保健学類	1年次	生化学	2単位
	1年次	生体の機能	2単位
	1年次	生体の構造	2単位

※上記は令和7年度現在の科目例である。

※生物学系と認められる科目の合計単位数が3単位以上となるように履修していること。